

市川市リハビリテーション 協議会 ニュース



市川市リハビリテーション協議会の ホームページが新しくなりました！

- ・市川市リハビリ協議会とは
- ・活動内容
- ・研修会などの案内
- ・入会方法
- ・会費納入方法
- ・お問い合わせ



<https://ichikawa-rc.org/>

など随時ご案内しております。
ぜひ、右記よりお気軽にご覧ください！

派遣事業などご協力いただける方、大募集中です！
詳しくはメールやホームページをご覧ください。



7月21日理事会の様子

市川市リハビリテーション協議会 公式LINE ご登録のお願い



いつも当協議会にご協力いただき、ありがとうございます。
市川市リハビリテーション協議会として、会員の皆様とスムーズな情報や案内を共有していきたいと考え、公式LINEを作りました（無料）。当面、メールと一緒に送付しますが、この機会に是非ご登録ください。

QRコードで登録



ID検索で登録

@670qvnpk

5月29日に総会が行われました！ 研修の内容をご紹介します。

「多職種とのコミュニケーションのとり方」について、株式会社ノーティス 杉浦元重様（産業医）にご講演を頂きました。講演では極めたい3つの聞き方として、相づちをするときの考え方や声のトーン・リズムが相手に与える影響。先入観を持たずに話を聞く重要性。ありがとうから始まる良質な関係作りについてお話をいただいた後、グループに分かれてディスカッションを行いました。また、結果を出せるチームの特徴として円滑なコミュニケーションが図れているとのことですが、人が集まると様々な懸念から発言が減ってしまうことがあり、その解決方法も教えていただきました。今まで何気なく行っていたコミュニケーションの奥深さ、重要性を改めて考えるよい機会となりました。（文責：宮本 奈央） ※HPでこの研修会の様子を見られますのでご活用ください（会員限定）

コミュニケーションで困っていること

- ・ コミュニケーションの機会がない、少ない
- ・ メッセージのずれ
- ・ 相互のやりとりがうまくいっていない
- ・ 共有ができていない

市川市高齢者サポートセンター菅野・須和田にお邪魔しました♪お話をしてくださったのは、管理者：伊藤祐次郎(主任ケアマネジャー)です！

Q1、高サポ菅野須和田の職員の構成は？

主任ケアマネジャー1名、社会福祉士1名、保健師1名、ケアマネジャー1名、事務職員1名、認知症地域支援推進員1名です。



Q2、菅野・須和田地区の特徴は？

担当地区の東菅野・菅野・須和田地区は、真間駅、菅野駅の付近にマンションや戸建住宅が建設され圏域の人口及び高齢化率は緩やかに上昇しております。東京外かく環状道路の整備によって、生活道路の混雑が緩和され、行徳方面の移動も楽になりました。小学校4校、中学校4校、高校3校、短大1校、特別支援学校1校と多くの学生が通学しているのも特徴の一つです。その一方でコミュニティを支える方の高齢化が見られ、人材不足が目立ちます。コロナ禍の影響で地域から孤立する高齢者や8050問題も見られます。年2回、須和田地区の自治会と高サポで独居世帯、高齢者世帯の自宅を訪問し孤立化防止に向けての取り組みを行っています。

Q3、リハビリ協議会への要望は？

新型コロナウイルスの感染拡大により、今まで楽しんできた近所の方との交流、地域の集会等にも積極的に参加できず、閉じこもる高齢者が多くなっている現状です。体力と気力が低下し、いわゆる『コロナフレイル』が高齢者に忍び寄る新たな危機と感じています。協議会と連携しながら、オンライン等を活用し、住民主体で行われている体操教室等でリハビリ専門職から正しい運動方法や姿勢、生活動作、口腔等のアドバイスや評価をいただくとありがたいです。全国的にも感染が再び拡大しているこの陰で「コロナフレイル」に陥る高齢者がさらに増加しないよう、リハビリ協議会とタッグを組んで感染拡大防止と介護予防の取り組みの両立を無理なく続けていきたいと考えています。

市川市リハビリテーション協議会

HP) <http://ichikawa-rc.org/>

Mail) ichikawarehakyou@gmail.com

施設紹介（第4回）

リハビリをもっと身近に！市川市内の様々なリハビリ施設をご紹介します。

第5回は「**大野中央病院**」です。

当院は1978年に開設、2004年に新病院に移設し、「1人ひとりに安心と満足を提供し医療を通じて地域社会に貢献する」ことを病院の理念とした医療を提供しています。

現在、リハビリテーション科ではPT27名OT10名ST5名が在籍しています。若手のスタッフ为中心となっていますが、経験年数5～10年以上のスタッフも数多く在籍しており、ディスカッションや勉強会等を活発に行っています。

また、常勤のリハビリテーション科認定臨床医および認定運動器リハビリテーション医が複数在籍し、更に週に1度大学病院のリハビリテーション科専門医・指導医が診療しており、リハビリ介入患者の診察や、カンファレンス等を行っています。

対象疾患として、整形、内科、外科、循環器、脳神経、腎・泌尿器疾患等が挙げられ一般病棟から回復期リハビリテーション病棟、地域包括病床でリハビリを行っています。また、退院後も外来や訪問リハビリテーション、デイケアにてリハビリが継続になる場合もあり、各セクションでの連携をとりながら長期的な介入を行っています。

これからも、「地域にねざした病院」として皆様の生活に貢献できるように努力していきます。

竹橋大樹（言語聴覚士）



【編集後記】

ホームページやLINEも整ってきて、ますます充実している市川リハビリ協議会です♪

今年度も、色々な形で地域にかかわっていきたく思いますので、皆様のお力添えを

よろしく願いいたします。

日下智子（言語聴覚士）

